

留学生との
寮生活

多文化な暮らしてなんだろう？

HORTENSIA

国際学寮 ホルテンシア

多

文化社会学部1年生の

希望者が暮らす、国際学寮ホルテンシア。

長崎市の花「紫陽花」のオランダ語から名付けられた

この寮では、外国人留学生1人を含む4人でひとつの

ユニットが構成され、学年の95%が入居している。

今日はその中をちょっと覗いてみよう。



- MEETING ROOM -

19

時集合で。そうして僕らが集会室に集まったのは、他でもなく勉強するためだ。もちろん勉強は自分の部屋でもキャンパス内の図書館でもできる。けれど、ここなら皆とお互い教え合いながら終わりの時間も気にせずに勉強に集中できる。集会室では勉強だけではなく、ホワイトボードを使って会議や、プレゼンテーションの練習もする。時には備え付けの大きなプロジェクターを使った映画鑑賞や、誕生日パーティーにも使われる集会室は、僕らにとってなくてはならない場所だ。

A

棟とB棟の間にある中庭では、

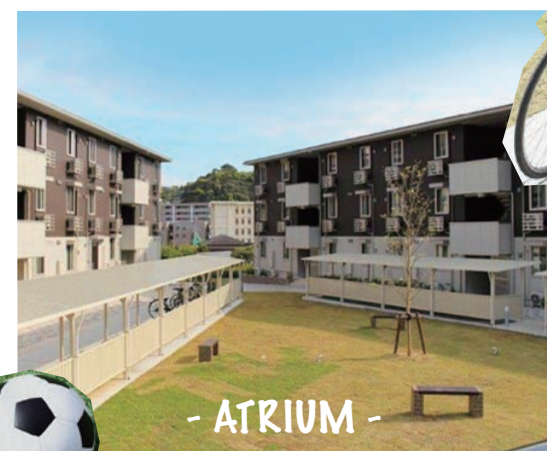
天気の良い日には日光浴をする人もいれば、

サッカーをする人もいる。毎年冬には地域の方々や、

近所の寮に住む留学生を呼んで餅つき大会も行われるなど

使い方は様々だ。その横にある計135台駐輪できるスペースには多文化生の自転車がいっぱい。坂の多い長崎でなぜ自転車？

なんて思うかもしれないけれど、これがまた便利。自転車で大学やアルバイト先に通う人も多いんだ。



- ATRIUM -

自転車なら
キャンパスまで5分!



大学構内や、
ホルテンシア周辺には
猫がよく遊びに来る。



月

に何度かルームメイトと料理パーティーをする。

前は中国出身のルイが振る舞ってくれた四川料理を皆

で大汗かきながら食べた。

来週は僕の番だ、皆が喜んで

くれる料理って何だろう。



- LIVING ROOM -



机、イス、ベッドは
備え付けだったから
助かったよ。



- PRIVATE ROOM -

今日は英語の授業で行う
プレゼンテーションの
リハーサル



Any
questions?

Yes,
I have one.

interview

Global Humanities and Social Sciences



社会の縮図のような環境に
身を置いて

オランダ特別コース 3年
國友 陽奈 さん

私のユニットは留学生も含めコミュニケーションが盛んで、退寮した今でもそれぞれの誕生日に集まってパーティーをするほど仲良し。ユニット内で問題が起きても、その度に特に大きなトラブルになることなく解決していました。もともと綺麗好きだった私は、共有スペースをこまめに掃除していたのですが、他ユニットの友達にその話をしたところ、その友達は「もしかしら、それをルームメイトたちは負担に感じているかもね」と一言。直接ルームメイトから指摘をされたことはありませんでしたが、それからは以前に比べてさらに周りの気持ちを汲み取ることを意識するようになりました。生まれ育ちが異なれば、考え方や生活習慣も違って当然。社会の縮図に近い環境に身を置く貴重な1年となりました。

interview

Global Humanities and Social Sciences



日本語に日常的に
触れることのできる環境

国際公共コース 2年
CHOI YUBIN さん

私は韓国の高校を卒業後、入学前に1年間の日本生活を経て多文化社会学部の正規留学生として入学し、現在ホルテンシアで暮らしています。ホルテンシアでは日本語漬けの毎日。私や他の留学生が日本語を流暢に話せることもあり、英語で会話することはほとんどありません。しかし、これまで教科書で習うことのなかった日常単語に新しく触れる機会も多く、入寮前より格段に日本語の語彙が増えたと思います。実家では両親に任せきりだった家事も、ルームメイトに迷惑をかけてはいけないという思いから、自ら行うようになりました。ホルテンシアは坂の上にあるため、感じ方は人それぞれですが、大学との往復が遠く感じます(笑)。他者とのコミュニケーションや共生、日本語に日常的に触れるという点では自身が成長できる良い環境だと思います。

interview

Good Friends
and Good Life

交換留学生
Joshua Moua さん



There's nothing I can complain about Hortensia, it was perfect. The facilities were nicer than I had imagined. Compared to the dormitory where I lived in The US, Hortensia was much cleaner and modern. Also, the Japanese students there were so kind and friendly to me. I enjoyed cooking, and doing homework together with friends in the meeting room. Through the half-year of living there, I've learned Japanese culture deeply, and I've come to love it even more than before.

入居者・入寮経験者に
★インタビュー★

interview

Global Humanities and Social Sciences



コロナ渦でスタートした
寮生活

国際公共政策コース 2年
大浦 宗史 さん

新型コロナウイルスの影響によって留学生が激減したため、僕のユニットには留学生がわずか3人。入寮前に想像していた英語を頻繁に使用するような生活ではなかったものの、他の部屋に暮らす韓国や中国からの留学生とは積極的に交流していました。ホルテンシアのいいところは扉をノックしたら必ず誰かがいるところ。レポート課題や講義、多いときは週4日のアルバイトをこなし忙しい日々を過ごしていましたが、暇を見つけてはホルテンシアの仲間を誘って近所の公園でサッカーや、映画のレイトショーに行っていました。地元から離れ、知り合いのいない長崎で授業はオンラインでの実施、と初めは不安だった大学生活1年目も、同じ屋根の下で暮らす仲間が強い心の支えとなり、乗り越えることが出来ました。

★ 基本情報 ★
Information of HORTENSIA

〈費用〉27,500円/月(ガス・水道・電気別)

〈収容人数〉135人(1ユニットのみバリアフリー対応)

〈施設〉集会場、駐輪場

〈設備〉個室／エアコン、TV端子、照明、机、椅子、ベッド、デスクスタンド
共用／シャワーブース(トイレ別)、洗面台、全自動洗濯機、衣類乾燥機、
システムキッチン、ダイニングセット(テーブル、椅子)、冷蔵庫、
電子オーブンレンジ、掃除機



詳細はこちら

